

南田原町
コース3 石仏めぐりコース ～南田原の石造文化を学ぶ～

所要時間
徒歩2時間

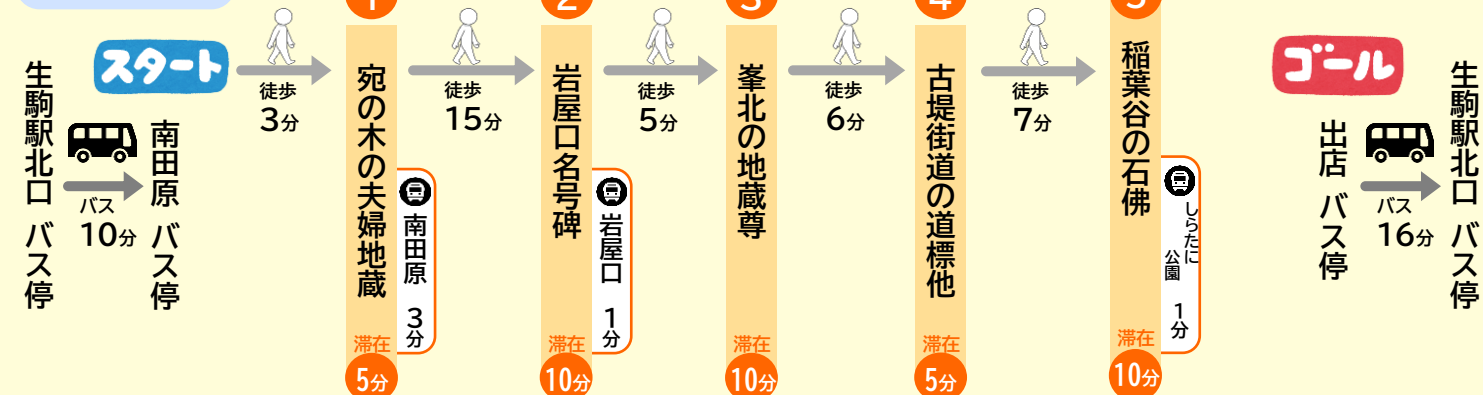
市 HP 

おすすめ時期
春・秋

このコースのポイント
石仏めぐりが楽しい



コース案内



お出かけ例

生駒駅北口バス停 10:21発 → 南田原バス停 10:31着 → 1 2 3 4 散歩・散策 → 昼食・休憩 → 5 散歩・散策 → 出店バス停 12:58着 → 生駒駅北口バス停 13:14着発

1 宛の木夫婦地蔵



小明町と南田原町の境界(宛の木)にある仲の良い地蔵で「夫婦地蔵」と呼ばれています。石室の中の二仏は、作風が異なり元は別々だったものを合祀したと思われるです。

2 岩屋口名号碑



岩屋口バス停前にある石碑(自然石名号板碑、慶長2年(1597))は、力士小雀と三郎(本名:辻本与三郎)が、西側の田圃に土俵を造り記念相撲を興業した記念碑です。

3 峯北の地蔵尊



峯北垣内に野仏のような地蔵尊があります。道路改修にともない現在の場に移されました。

4 古堤街道の道標他



両国橋東詰に府県境標があります。その東、天野川の堤の西側に大峰山五十五度の石碑があります。

5 稲葉谷の石佛



稲葉垣内、鳥見浦池北西の路傍に地蔵堂があります。堂の後方の岩をよじ登れば行者磨崖仏があります。かつては堂の後方は鬱蒼とした樹林でしたが、土地区画整理事業にともない改修工事が行われ、磨崖笠行者像(安永7年(1779))や石灯籠などが遠くからでも拝めるようになりました。